合氣道新聞

毎月10日発行

発行所
東京都新宿区若松町17番18号（郵便番号162 0056）
公益財団法人　合気会
（合気道本部道場）
編集人　可児　晋
電　話03（3203）9236（代表）
ＦＡＸ03（3204）8145

購読料
１ヵ年　2,500円
郵便振替
00150−0−49527番
ご購読は、なるべく上記振替口座をご利用下さい

「合気神社大祭」に1500名

引き続き「慰霊祭」

多くの参拝者でにぎわった

道主による奉納演武

「合気神社大祭」と「開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭」は4月29日午前11時より、茨城県笠間市（旧岩間町）の合気神社で執り行われた。当日は1500名近くの参拝者が集まった。

合気神社は修祓に始まり、大祭祝詞、植芝家を始め各界代表の玉串奉奠が行われ、参拝者全員で神言を奏上し、開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭に移った。

慰霊祭は祖霊、開祖・吉祥丸二代道主慰霊祭祝詞の後、植芝家、二代道主所縁の参拝者、参拝者代表による玉串奉呈が行われた後、天津祝詞が奏上された。

続いて、植芝守央道主が「本日はご多用の中このように大勢の皆様にお参りして頂き心から感謝申し上げます。開祖が亡くなられて48年、吉祥丸二代道主が亡くなられて18年の歳月が経ちました。この間、世界130数か国まで広がっております。これから私どもはこの素晴らしい合氣道を正しく次の代、次の代へと繋いでいくことが責務だと思います。そのためには日々の稽古を大切にしてしっかりと歩んで行くことだと思います。皆様方本日は本当にありがとうございました」と挨拶。この後、植芝充央本部道場長、植芝道主による奉納演武が行われ、午後12時半祭典を終了した。

◆

大祭玉串奉奠者（敬称略）

▽斎主＝猪子恒▽植芝家＝植芝守央、植芝恭子、植芝充央、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽本部師範＝多田宏▽（公財）合気会専務理事＝古藤舜司▽茨城支部道場相談役＝磯山博▽茨城県副知事＝菊地健太郎▽笠間市長＝山口伸樹▽笠間市議会議長＝海老澤勝▽笠間市教育委員会＝今泉寛▽田辺市議会副議長＝安達克典▽田辺市教育委員会教育次長（植芝盛平翁顕彰会会長代理）＝弓場和夫▽茨城県議会議員＝常井洋治▽茨城県議会議員＝村上典夫▽本部道場指導部長＝菅原繁▽稲垣繁實▽参拝者代表＝全日本合気道連盟理事長・尾崎晌

◆

慰霊祭玉串奉呈者（敬称略）

本部道場長による奉納演武

▽斎主＝猪子恒▽植芝家＝植芝守央、植芝恭子、植芝充央、植芝慶子、植芝紘央、植芝智央▽（公財）合気会理事＝赤沼二己男、林典夫、後藤英伸▽開祖・吉祥丸二代道主ゆかりの参拝者＝小林保雄小林道場長、五味田聖二植芝盛平翁顕彰会理事長・和歌山県合気道連盟理事長、遠藤征四郎本部道場指導部師範、荒井俊幸群馬県合気道連盟理事長、武田義信神奈川県合気道連盟理事長、村井謙介（公財）合気会評議員、佐藤勝彦（公財）合気会評議員▽参拝者代表＝平沢憲次全国高等学校合気道連盟会長

◆

尚、今回の式典を執り行った方々は斎主＝猪子恒、歳員＝野口政喜、飯田幸一郎、渡辺猛、司会＝松浦威日でした。

道歌

世の初め
降し給ひし
璽鏡剣（じきょうけん）
国を建ます
神の御心

第55回全日本合気道演武大会

第55回全日本合気道演武大会は、5月27日(土)、東京・千代田区の北の丸公園内の日本武道館で開催されます。

当日は午前11時開場、正午開会、午後5時閉会の予定。一般の参観者歓迎、入場無料です。

〔個人演武〕植芝守央道主、本部道場師範、地域道場師範らが出場。

〔団体演武〕本部道場、地域道場、社会人団体、学生連盟など約7千5百名が出場。

主催＝（公財）合気会

後援＝スポーツ庁、東京都、（公財）日本武道館、NHK、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社

協力＝全日本合気道連盟

大祭前の清掃に　会員130名が参加

合気神社大祭前の清掃奉仕作業が4月16日午前9時から行われ、茨城県合気道連盟傘下の20団体と本部道場指導部、本部道場幹事、茨城支部道場の会員130名が参加した。

清掃は各班に分かれて神社境内、神社、道場周辺の草刈りや落ち葉拾いを行い、12時半ごろに終了した。

当日は天候に恵まれ、また茨城支部道場敷地内の桜が満開ということもあり、清掃終了後、参加者は花見も楽しんだ。大祭前ということもあり、参加者は清掃作業に一生懸命取り組んでいた。奉仕作業に参加された皆様に心から感謝申し上げます。

清掃の様子

「開祖・吉祥丸二代目道主偲ぶ会」

「開祖・吉祥丸二代道主を偲ぶ会」は、4月26日の午後7時から本部道場の3階で行われ、本部道場や全国・海外の道場から約160名が参加した。

始めに植芝守央道主から「開祖は明治16年12月14日に生まれ、昭和44年4月26日に亡くなりました。吉祥丸二代道主は、大正10年6月27日に生まれ、平成11年1月4日に亡くなられました。開祖が亡くなられて今年で48年目になります。その間、48年間、合気道は吉祥丸二代道主を始めとする先達の方々のお力により、世界130数か国にまで大きな輪が出来上がってきております。創始された開祖と、合気道を普及振興に心血を注がれたお二方の映像と写真を観て頂いて、そしてこれからの皆様方の合気道の糧にして頂ければ幸いに思います。また、その後、皆さんと私と思い出を語りながらと思っております」と挨拶があり映写会に移った。

映写会では開祖と吉祥丸二代道主が旧本部道場で演武する映像(昭和35年撮影)と、開祖と二代吉祥丸道主の思い出の写真を年代順に披露し、植芝道主が解説した。

映写会の後直会に移り、古藤舜司(公財)合気会常務理事の挨拶の後、赤沼二己男理事の発声で献杯した。

最後は植芝充央道場長から植芝吉祥丸二代道主の思い出が話され、さらに道場長より「この度はお忙しい中、偲ぶ会にお集まりいただき、ありがとうございました。私は、吉祥丸二代道主に祖父としての面、道主としての一面があったことを思い出す良い機会になりました。今現在、稽古をしている我々は、開祖と吉祥丸二代道主の想いを胸に、守央道主のもと、稽古に励んでいきましょう」と挨拶があり会は和やかに終了した。

入身転換

「フランス合気道の開拓者・7名の植芝門下を讃える会」に参加の為、パリを訪れた。マロニエやライラックが美しく街を彩っていた。

到着してルーブル美術館近くのカフェに入って間もなく、けたたましいサイレンを鳴らして多数のパトカーが通り過ぎた。シャンゼリゼ大通りで警察官が撃たれる事件が起きていた。週末に大統領選の第1回投票を控え、厳戒態勢中であっただけに人々に衝撃を与えたようだ。

そんな中、「讃える会」ではエッフェル塔そばの日本文化会館にて7名の先駆者の紹介や献花の式が催された。続いて講演とともに琴や日本舞踊に長唄、三味線、小鼓と日本の伝統文化に浸る貴重な一時となった。

翌日は、柔道協会の道場で、多田師範による気の錬磨が2時間半にわたって行われた。午後の日本舞踊の花柳美輝風さんの「立ち居振る舞い」の講習では武道の基本に通じるものを感じた。最後は、盛平翁の杖を学ぶ会で1952年に和歌山武道館で披露された杖を多田師範の指導で稽古した。二日間にわたってフランス人が大勢参加していたが、真剣に稽古する姿には感動を覚えた。

フランスでは2015年のテロ事件以降、非常事態宣言が発令されたままとなっている。しかしながら、ホテルやレストラン、観光施設など全て通常通り営業され、世界中からの観光客で賑わっている。観光大国としてのフランスの底力を感じざるを得ない。

大統領選の決戦投票の結果、EU離脱を唱えるルペン候補は選ばれず、親EUの三九才のマクロン氏が選ばれた。フランス国民の大人の対応に世界中がほっとしたのではなかろうか。

（可児　晋）

熊野本宮大社で道主が奉納演武

平成29年度植芝盛平翁顕彰事業合気道国際奉納演武が、４月８日、９日に熊野本宮にて開催された。

８日は磯山博本部師範による「開祖植芝盛平先生との思い出」と題した講演会、そして１時間半の講習会が行われた。参加者は海外４カ国を含め18団体から約１００名が参加した。また夜には懇親会が行われた。懇親会の際に道主は、奉納演武にご理解を頂いている真砂充敏田辺市長や九鬼家隆熊野本宮大社宮司に謝辞を述べると共に「海外に銀の橋を架けるという開祖のお言葉が現実のものとなっている。この熊野本宮で国際演武が行われることは大変嬉しい」と挨拶をされた。

９日は午前８時より熊野本宮大社本殿にて神事が行われた。２日間を通して雨の時間が多い週末ではあったが、神事の際には青空が見えており、演武大会参加者は皆清々しい気持ちで参拝を行った。その後近くの体育館に場所を移し、演武会が行われた。各道場の演武の後、道主による奉納演武が行われ、演武会が締め括られた。

植芝道主の演武

関東高校講習会に13校106名参加

関東地区高等学校合気道講習会は、３月27日、東京武道館第一武道場で行われました。13校106名の参加者で熱気一杯になりました。講師には日野皓正本部道場指導部員をお迎えし、２時間の稽古が、基本の体捌き、基本技を中心として行われました。賛助として東北高等学校合気道部も参加し、稽古をする際には互いに自分の校名、名前を名乗り合ってから始まりました。

こうした講習会は個々の技の上達だけではなく、高校生同士が稽古を通じて交流し、融和と親睦を深めていくことも大きな目的の一つとなっています。今後もこうした交流稽古の機会が大後増えていくことで合気道に対する高校生の理解が一層深まるものと期待します。（富士見高等学校合気道部顧問　藤川建）

岡崎皇道館道場講習会に45名が参加

岡崎皇道館道場講習会は、３月18、19の両日、本部道場より栗林孝典本部道場指導部師範をお招きし今年で19回目となる講習会を開催させて頂きました。

１日目は、皇道館道場の会員を中心に45名程参加し、片手取り転換法から始まり片手取り・正面打ちの基本技を中心とした講習会となり、稽古の中では、受けの相手をいつの間に制するのが理想とお話もされ、その他に骨格のお話も上げられました。骨を動かす骨格筋の働きをも意識し、固めずに伸ばす事等の重要性を技を通じ会員一人一人にご指導頂きました。

２日目は、県内道場中心に県外からは東京、岐阜、奈良、海外からアメリカやフランスと約１６０名を超える参加者となり盛況の中、無事に終える事が出来ました。

今回初めて栗林師範の講習会に参加した当道場の学生たちも普段とは全く違った緊張の中、とても良い刺激のある講習会になったと思います。（岡崎皇道館道場　神谷英志）

栗林師範の指導

２学連が春期講習会

中部学連

第40回中部学生合気道連盟春期講習会は、岐阜メモリアルセンターにて３月３、４の両日、開催された。８校、55名が参加した。小山雄二本部道場指導部員の指導の下行われた。

今回の講習会では、新１年生に向けた合気道の基礎を学んだ。

１日目は基本的な技を様々な形で行った。夜には親睦会が催され、中部学生合気道連盟の紹介と各学校の紹介を行った。学生同士の交流だけでなく小山先生に後輩の育成方法や部活としての在り方などのお話をしていただいた。

２日目は前日に引き続き、ご指導して頂き、稽古途中も１組１組見ていただき捌き方や受けのポイントをご指導していただいた。１年生の技術の向上のみならず、上級生も技を見直すことがいい機会となった。２時間という短い時間だったが、密度の濃い稽古となった。

春期講習会にて稽古をご指導いただいて、改めて合気道の基礎を多く学んだ。

新入生指導法を中心に

中四国学連

中四国学生合気道連盟春期講習会は、3月30、31日、広島県立総合体育館にて７校42名が参加し行われた。

講師は鈴木俊雄本部道場指導部指導員。新入生を迎えるにあたってのテーマのもと、各大学交流をしながら汗を流した。

今回学んだ事が無駄にならないよう、学生一同さらに精進していきたい。

ブルガリアのソフィアで講習会

私（栗林）は3月23日から28日まで、ブルガリア合気道連盟（プラマン・ヨウロコフ会長）主催講習会の為、首都ソフィアを訪問した。

ブルガリア合気道連盟は一昨年植芝充央本部道場長にお越し頂き創立25周年記念行事を盛大に行ったが、それを契機に各道場も会員が増えているとの事である。講習は例年通りソフィア市内のブルガリア合気道連盟拠点である道場で行われ、24日夜から26日午後まで計５回の稽古が行われた。今年も首都ソフィアをはじめ国内各地のブルガリア合気道連盟傘下道場や友好団体のナショナル・アイキドー・ユニオン、至優館道場、ブルガリア合気道協会、更にスウェーデン、ハンガリー、ギリシャ、マケドニア、スイスからの参加者１５０名程が集まった。参加者の中には少年部の会員や高校生、大学生も多くみられ、例年以上に全体的に若さが際立つ印象であり、バルカン半島の合気道の将来は明るいと思われる。

栗林師範の呼吸法

ブルガリアにはこの後も本部道場指導者はじめ、日本からの指導者が数多く指導に訪れる予定であり、会員数の増加と並行して今まで以上に合気道のレベルの向上が期待される。（本部道場指導部師範　栗林孝典）

ベラルーシ講習会

私（伊藤）は、３月８日から14日まで、ベラルーシ共和国の首都ミンスクで、春期講習会指導を行った。雨続きですっかり雪の融けたミンスク国際空港では、モストブニコフ夫妻が例年と同じように出迎えてくれた。

当日の夜から日曜までの４日間で、２時間の稽古を６回行った。最終日の午後に審査を行い、初段６名、弐段７名、参段・四段１名ずつが合格した。今回も子供たちの稽古が１回あり、まだ道衣を着ていない初心者も含め、20名程と稽古を楽しんだ。

２００９年から毎年訪問しているので、今回が９回目の訪問となる。今回４段審査を受けた１名は、最初の訪問の際に２段を審査した指導者で、時の流れの速さを実感する。モスクワ、サンクトペテルスブルグ、ウクライナからも参加者があり、80名が講習会に参加した。比較的白帯、大学生位の若い参加者が多いが、９年前よりは確実に有段者は増えており、今後の活動の充実が楽しみである。

最終日はいつものレストランで会員主催の送別会があり、ウォッカを飲みながら、楽しいひと時を過ごした。モスクワ行は11時のフライト、モストブニコフ夫妻に見送られ、ミンスクを後にした。本部道場指導部師範　伊藤眞）

露サンクト講習会

私（伊藤）は４月13日から18日まで、ロシア・サンクトペテルスブルグ市に本拠のある、ヤマト合気道財団で講習会を行った。１時間半の稽古を８回、子供の稽古を１回、演武会も行われた。サンクトペテルスブルグはもとより、モスクワ、エカテリンベルグなどの地方都市も併せて約70名の参加があった。黒帯が半分ほどで、中学生位の会員も混ざり、狭い道場一杯に稽古に励んでいた。演武会は少年部、地方都市の代表、ヤマトの指導者達、私も演武を行った。会場には総領事の福島正則氏が来賓として招かれ、会員関係者や一般の観客も多数詰めかけて、合気道をアピールする良い機会になったと思う。（本部道場指導部師範　伊藤眞）

指導する伊藤師範

ニュージーランド夏季講習会に120名

私（内田）は、３月１日から３月８日まで第47回合気道神流館夏季講習会の為、ニュージーランドのオークランドを訪問した。

講習会は３月３日から５日までの３日間行われ、稽古は１日５時間行われた。神流館代表の高瀬信夫師範が１時間、私が２時間を担当した。そして神流館で指導に当たっているM.Cessio氏、S.Puffett氏、I.Williamson氏、A.Wade氏が各日２時間の指導を担当した。

参加者はニュージーランド国内とオーストラリア、ニューカレドニア、サモア、中国、日本からあわせて１２０名であった。開催期間中は晴天に恵まれ、参加者は皆よく汗を流していた。50代以上の指導者層もよく動いて稽古をしている姿が印象的であったが、10代、20代の若い世代もしっかりと稽古をしており、本当に合気道を楽しんでいる様子が伺えた。

５日の講習会終了後には高瀬師範のご自宅にてバーベキューパーティーが行われた。これには稽古参加者の多くが参加し、歌や踊りを皆で楽しみ、大変和やかで楽しい時間が流れていた。高瀬師範を中心に皆がまとまっており、グループ全体が一つの家族のような雰囲気であると感じた。

最後に、このような雰囲気の中、お招き頂いた高瀬師範、そして１週間行動を共にしてくれたサイモン氏、アーロン氏に深く感謝の意を表したい。（本部道場指導部指導員　内田直人）

内田指導員による指導

露バシュコルトスタン６回目の講習会

私（金澤）は3月10日から13日まで、ロシア連邦・バシュコルトスタン共和国の首都ウファに滞在し、バシュコルトスタン共和国合気道合気会連盟主催の講習会で指導を行った。同連盟での指導は今年で６回目になる。

講習会には地元のウファに加え、モスクワ、サマーラ、ウリャノフスク、チェラビンスク、サラバット、イシンバエなど周辺の様々な地域から参加があった。

一般クラスは６回行われ、毎回１００名ほどが参加し、会場が少し狭く感じたので、有級者と有段者に分けて、技も変えながら稽古を進めた。

有段者クラスは３回行われ、毎回40名ほどが参加、一般クラスで行った内容を発展させて稽古を行った。またバシュコルトスタン合気道合気会連盟有段者クラスも２回行われ14名が参加、半身、足さばきなど基本に立ち返り稽古を行った。

子供クラスは２回行われ35名が参加、指導者が日本人ということもあり、いつも以上に集中して稽古を行っていた。また昇段審査も行われ、初段２名、弐段２名が昇段した。

多くの講習会が行われるモスクワから離れた地域にあるウファであるが、その周辺のさまざまな地域から参加があり、なかなかモスクワまで行けない地域の人たちにとっては参加しやすい場所のようである。これからも周辺の地域の参加者を増やしながら、お互いに高め合っていける講習会にしていきたい。

（本部道場指導部師範　金澤　威）

開祖・吉祥丸二代道主をはじめ入仏順に（撮影　山下郁夫氏）

「フランス合気道の開拓者７名（植芝門下）を讃える会」

献花、記念講演も

「フランス合気道の開拓者：7名の植芝門下を讃える会」が、４月22日パリ日本文化会館に於いて盛大に挙行された。この会は多田宏合気会本部師範が唱導し、パリ在住の服部恵美子四段が事務局長となり実現されたものである。

フランスに合気道が伝えられたのは、第二次世界大戦終了後間もない１９５１年（昭和26年）望月稔、続いて阿部正、中薗睦晴、村重有利、野呂昌道、田村信喜各師範によってであり、１９５５年には阿部正氏の紹介により植芝道場の内弟子としてアンドレ・ノケ氏が来日している。この時代、日本人がヨーロッパで暮らすことさえ困難であり、欧米という文化の異なる地に於いて、始めて合気道を人々に伝え普及することは容易なことでは無かった。如何なる困難も乗り越え道の普及に努めた開拓者によって拓かれた道は、今日世界１３０ヶ国にまで広まっている。

式典は多田宏師範の開会の言葉、7名の開拓者の紹介、逸話、7名に協力して下さったフランスの友人、会員への謝礼の言葉から始まった。

続いて開拓者の夫人、親族、参加者全員による献花があり、記念講演として、節子Klossowska de Rola夫人による中村天風先生の下で多田師範との出会いとその教え、そして大谷祥子東本願寺文化交流財団参議、ジャポニズム振興会副会長による　琴曲「風」の演奏が行われた。その後多田宏師範が植芝盛平先生の教えとして「合気の道は禊ぎである」「技は創造される」「動けば技が生まれる」「技は瞑想法との一致であり、これは世界最先端のメンタル・マネージメントと同じであることについての講演があった。続いて献奏「老松」があり、日本茶と和菓子による茶話会にはいった。

第2部として開拓者を讃える日本舞踊「相生獅子」が立方　花柳美輝風、長唄今藤長一郎、長唄三味線杵屋弥宏次、邦楽囃子安部真結によって演じられた。

午後8時よりホテル・ル・グランに於いて晩餐会が行われた

翌4月23日、パリ柔道協会粟津正蔵記念道場に於いて、多田師範による「気の錬磨」花柳美輝風氏による「荒城の月」「タイスの瞑想曲」演舞と日本舞踊の基本所作講習、多田師範による「植芝盛平先生の杖を学ぶ会」が行われた。

節子Klossuwska de Rola氏

記念講演をする多田師範

アイルランド講習会

私（入江）は、４月20日から24日までアイルランド合気会春季講習会のため、アイルランド共和国ダブリン市に派遣された。

今回はフランクフルト経由で20日午後11時にダブリンの国際空港に到着、入管審査官がとても厳しくて驚いた。昨今のヨーロッパ国際情勢の影響だろうか。ショーン・マクルーリ会長の出迎えにほっとした。宿泊地は会長の自宅があるダブリン郊外のウィックローで、ちょっとした車での移動でも観光気分にひたれる自然あふれるところだ。

翌日、マクルーリ会長、ゲストのルディガー・ウェルケCAA（カナリア合気会合気道連盟）代表と昼食を共にした。加齢のせいか、健康の話で盛り上がる。

講習会は20日夜から23日までダブリン市内のアイルランド合気道センターで行われた。

参加者は60名、おなじみの顔ぶれが集まり汗を流した。皆家族的でおちついた雰囲気だ。稽古後はラグビーのテレビ観戦に沸くパブに繰り出し歓談した。（本部道場指導部師範　入江嘉信）

稽古後、パブで会食

仏南部で講習会

私（桂田）は、フランスのFFAB傘下にあるCSC合気道クラブの40周年を記念する講習会の為、４月14日から18日までパリより３００キロ南のロワレを訪問した。

講習は、ミッシェル・ベナード師範が2時間、私が2時間の講習を5回行った。

初めての訪問で、宿泊先は代表のパトリック氏のお宅だ。周りにはロワール城をはじめとした城が多く、パトリック代表のお宅は、城に寄るまでの馬の休憩所であったらしい。藤の花が咲き、広大な池が庭にある、有り体に言えばすごくかっこいい広い家で、フランス南部の豊かな暮らしと言うものを体験した。その雰囲気そのままに参加者は和やかな人が多く、稽古ともども喜んでいただけたように思う。嬉しい気持ちそのままに帰国した。（本部道場指導部師範　桂田英路）

勢揃いしたメンバーと

七人の侍道場講習会

私（桂田）は、ロシアAAFR傘下の7人の侍道場の講習のため、４月５日から10日まで、ロシア・ブラゴベシチェンスクを訪れた。

2時間の講習を5回、約１００名の審査を1回行い皆一生懸命取り組んでいた。

毎年訪れている場所であるので、大人のみならず、子供もだいぶ面識が深くなってきた。その為もあって、年ごとにこちらの要求する提案を理解出来る範囲が増えてきたような気がする。手応えを感じて帰国した。（本部道場指導部師範　桂田英路）

七人の侍道場のメンバーと

露シベリア講習会

私（佐々木）は3月23日から27日までロシア連邦シベリア管区バルナウルに滞在し、シベリア合気道合気会連盟（アレクサンドル・ペトロフ会長）主催の講習会で稽古と昇段審査を行った。

講習会は、バルナウルにある総合格技施設を借りて行われ、稽古にはバルナウル地域の10都市から大人約90名と子供約70名の計約１６０名が参加した。

稽古は3日間で約2時間ずつ計8回行われ、内2回が子供を対象としたクラスであった。26日の夜には昇段審査が行われ、初段を3名、弐段を4名、そして参段を5名が受験、全員が合格した。また、27日の稽古はバルナウルの軍事施設で軍関係者とアルタイ地方の会員を対象に行われ、稽古終了後にはケーブルテレビ局のインタビューを受けた。同地では軍隊は日常の警察・消防業務から災害救助まで幅広く活動しており、司令官は「合気道の稽古は彼らにとって肉体面だけでなく精神面においても大きな支えになっており、今後益々合気道の活動に力を入れていきたい」と語っていた。（本部道場指導部師範　佐々木貞樹）

◇本部だより

▽植芝充央本部道場長は、講習会指導の為、6月9日から13日まで中国を訪問される。随行は松村光本部指導部員。

▽桂田英路本部道場指導部師範は、5月19日から22日までロシアに派遣される。

▽伊藤眞本部道場指導部師範は、5月12日から15日までマレーシアの講習会に派遣される。

▽櫻井寛幸本部道場指導部師範は、6月8日から13日までモルドバの講習会に派遣される。

▽入江嘉信指導部師範は、6月9日から13日まで、ロシアの講習会に派遣される。

スリランカ巡回指導

私（桜井寛幸）は3月23日から27日まで、巡回指導でスリランカを訪れた。成田から直行で約9時間、首都コロンボに到着。2度目の訪問となる。空港を出ると30度の気温。上着を脱いで、滞在先へと向かった。

翌日、会場のコロンボYMCAへ。講習会に先立ち、開始前のセレモニーが行われた。真鍮のポールにココナッツオイルを満たした皿があり、浸してある灯心にライターで火をともす。

稽古は2日間で2時間の稽古を計4回行った。参加者は20～30名。今回は受け、取りともに、全身を大きく使うことを促した。参加者はそれぞれ意を汲んで、真剣に稽古に取り組む姿勢が見られ、今後に希望を感じることが出来た。

またスリランカ合気道協会のアジス会長とは、これからの同国内の合気道普及について語り合うことが出来、これも有意義であった。彼らの熱意が、更なる発展につながることを願いつつ当地を後にした。（本部道場指導部師範　櫻井寛幸）

セレモニーの様子

ネパール講習会

私（伊藤）は3月22日から28日まで、ネパールのポカラに派遣され、講習会指導を行った。空港では責任者のアルジュン氏（4段）、ネパール合気道協会の会員達が出迎えてくれた。

翌日から2日間で7回の稽古を行った。アルジュン氏はシンガポールのグルカ警察に20数年勤務して昨年帰国、２０１２年からポカラでの稽古指導を開始した。カトマンズで2か所の学校でも指導をしており、子供を含め50名程の会員がいる。ポカラでの参加者は30名程で、うち現地の有段者はアルジュン氏を含め3人、インド、ドバイからも参加者があった。

ネパールでの合気道はまだ歴史は浅いが、今後アルジュン氏の後輩達もシンガポールから帰国し、稽古に加わるとの事なので、徐々に発展していくものと思われる。最終日にはネパール音楽と舞踊を鑑賞しながらのパーティーで、会員の家族も多く参加して、おおいに盛り上がった。（本部道場指導部師範　伊藤眞）

伊藤師範の稽古風景

アルゼンチン講習会

私（桜井）は合気道普及協会（CDA）講習会のため、アルゼンチン・ブエノスアイレスを訪れた。

成田を無事出発したのだが、到着予定日にブエノスアイレスのエセイサ空港でストライキが起こるハプニングが。そのため飛行機が飛ばず、経由地のダラスで1泊することに。幸いwifiが通じたため、現地と連絡を取り、無事に空港で落ち合うことが出来た。

講習会は市内のセイキ道場で行われた。3日間で4回、参加者は約１８０名。国外からはウルグアイからの参加があった。道場が込み合ったので、各技を2組に分かれて稽古を行った。仲間の稽古を見ることが刺激になったのか、休憩を取れたことが効をそうしたのか、皆動きに活気があふれていた。その勢いのせいか、あっという間に講習会が終わったように感じてしまった。

帰りの空港で、レオ坂梨会長と最後の合気道談義を、チェックインまで行い、再開を約束して帰途に着いた。（本部道場指導部師範　櫻井寛幸）

桜井師範の呼吸法

各道場の昇段者

３月15日～
４月14日
㈶合気会登録

【四段】
◆合気道研心会＝近藤五十次◆合気道凱風館＝東沢圭剛◆無為会＝殷戈军◆合気道奥州道場＝菊池義経◆山口合気会下田合気会＝寺本守谷◆海老名市合気会＝アイリッシュ・スティーブン◆山口合気会光道場＝守田茂樹◆合氣道神武錬成塾＝藤原忠和◆小林道場＝松岡宏美、伊藤強、坂本祥子、H.Agertz、E.Coenegrachts◆合気道石芯塾＝長谷川孝之、望月保宏、萩原壽、鈴木昭二、新島正浩◆祥平塾＝山田康平、江頭力、松本達也◆合気道神戸＝村尾邦明、E.Dean◆杉並合気会＝岩田貴美子◆京都近江合気会＝林靖憲◆池袋斉藤道場＝今田修示◆流山合気道同好会＝髙須美成◆紀之国道場＝鎌田浩司◆千住合気会＝石原栄次、髙野一夫◆白太館＝溝脇尚志◆啓翔会＝青木久宜◆東海大学望星学塾＝中村良孝◆GERMANY＝F.Kerkow◆U.S.A.　＝D.Snyder、N.Fritz◆DENMARK＝T. Bruun◆FRANCE＝K.Puzidra、J.Muret、F.Re◆SRILANKA＝M.Mannapperuma◆NORWAY＝T.Gaarder、D.Farmakidis◆RUSSIA＝A.Mukhin、D.Alexandrov◆ARGENTINA＝J.Abraham、M.Zarate◆HUNGARY＝K.Toth◆BELARUS＝A.Eskun◆ITALY＝F.Zancolich◆POLAND＝A.Zywiolek◆VIETNAM＝H.Le、H.Le、T.Nguyen、N.Tran◆PORTUGAL＝J.Tinoco◆SINGAPORE＝陳文龍、S.Goh

【参段】
◆合気道研心会＝石丸幸範◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝加藤幸子◆合気道潜龍会＝大友義弘◆多摩川合気道会＝小原幸子◆住吉塾＝中川和久、日下部正◆諏訪道場＝内木多喜子、田中勇◆厚木合気道クラブ＝三浦翔◆合気道凱風館＝湯浅和海、神吉直人◆無為会＝黄屾淼◆合気道奥州道場＝付岡しのぶ、千葉泰司◆合気道水沢道場＝船田常喜、三浦昭一郎、石川みどり◆合氣道神武錬成塾＝武者幾子◆月窓寺道場＝九門瑞穂、石田友里、林宏尚、鈴木宗典◆皇道館＝堀内浩幸◆髙伝館＝山口直希子◆合心館谷本会＝大西浩二、横江里奈、藤本俊一郎◆山口合気会徳山道場＝岡谷美里◆小林道場＝向栄治、青谷裕文、廣瀬さや花、村井寿久、宮﨑敦、C.Dirk◆合気道千葉千種道場＝喜多元樹◆合気道石芯塾＝大木健司、小林信恵、田中佑実、殿岡孝則◆湘南翡翠合気道クラブ＝馬場勇光◆祥平塾＝松尾英司、福本章二、西山太久郎、徳田裕太、上野博久◆菊池道場＝菊池しげみ、菊川祐一◆合気道神戸＝杉浦永治、松本知之◆杉並合気会＝前田亮、松浦俊雄◆大阪合気会＝伊藤圭司◆大阪武育会＝伊佐木芳◆辻堂道場＝熊沢栄男◆鳴鶴会＝井上陽輔、砂見かおり◆神武塾＝多田作枝、髙垣博一◆石岡道場＝安部孝央◆よみうりカルチャー恵比寿＝齋藤律子、林江里奈◆合気道平成会＝クリッチェリィ香津美◆兵庫合気会＝平川泰大、横山和彦◆紀之国道場＝堀部右文、澤田美江◆合氣道漸進会＝稲田靖幸◆四箇郷道場＝中本紀生◆合気道潮塾＝髙森亜紀子◆平井道場＝橋本美智子◆合気道楽々健身倶楽部＝近藤健介◆宮城合気道真眼会＝小西麗奈◆合氣道木下道場＝須田千寿代◆愛媛大学医学部＝中村亜樹◆明治大学教職員合気道クラブ＝穐山哲哉◆U.S.A.　＝福田綾子、L.Meachen、S.Jones、M.Sargent、T.Price、S.Lensky、J.Myers、H.Michael、L.Ilog、G.Enriquez、K.Hamilton、J.Kassay、C.Jones、T.Pham◆FRANCE＝J.Coulon、C.Martin、D.Joliez、P.Duc、J.Campos、G.Fernandez、A.Angelo、S.Rio◆RUSSIA＝R.Simonov、S.Shalmanov、D.Mima、R.Gusev、G.Zcharkov、A.Tyumin、A.Chapliy、L.Maximovich、S.Biryukov、E.Bovan、O.Kolesnikov、A.Stulginskiy、Y.Sergeev、V.Baryalina、V.Bariabin◆U.K.　＝D.Wells◆IRAN＝S.Niasar◆NORWAY＝K.Tinderholt◆POLAND＝P.Ozdzinski、P.Jastrzabek◆ARGENTINA＝K.Muggioli、C.Leyes、D.Lerner、E.Choque、D.Gonzalez、A.Persano◆LAO＝S.Soumphonpakdy◆HUNGARY＝I.Boor、J.Tamas、Z.Rojowski、E.Biro、M.Zoltan◆BELARUS＝M.Danilovich◆ITALY＝P.Tommasini、M.Nardo、R.Iannelli◆UKRAINE＝V.Hanitkevych、S.Antonov、Y.Yatsenko◆MEXICO＝P.Martinez◆SWITZERLAND＝J.Leimbacher◆VIETNAM＝L.Phan、T.Nguyen、C.Do、N.Cao、P.Ngo、C.Chu、T.Nguyen、T.Nguyen、K.Tran◆SINGAPORE＝A.Syaepuloh、H.Louis、C.Tan

【弐段】
◆茨城支部道場＝鈴木雄一朗◆合気道研心会＝鈴木秀子◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝荒井博孝、滝野結公、八重樫亮祐◆合気道潜龍会＝佐藤博之◆多摩川合気道会＝笹本喜久男◆住吉塾＝塚本成文、海老原久雄、吉永美奈子、N.Anh◆諏訪道場＝松浦和史◆厚木合気道クラブ＝伊藤孝之◆よみうりカルチャー川崎＝高見裕子、寺田早織◆合気道凱風館＝吉重恵子、松下昌裕、大松多永、山﨑智美◆無為会＝王枫、吴芳妍◆合気道奥州道場＝栃沢光芳、齋藤豊文◆愛結会＝原禰志、松井久和◆合気道武徳道場＝大谷一之◆月窓寺道場＝萱野豊、河原政明◆皇道館＝長矢郁◆髙伝館＝松江祐翔、井原悠実◆合気道三浦＝山田匡明◆合気道銀座養正会＝吹原加代子◆合気道四日市合気会＝爪橋健◆市原合気会＝熱海洸◆合気道滋賀＝志井浩順◆自由が丘道場＝石井美佳◆小林道場＝和田佳夏、武晶子、志賀雄太、安田惠美、戸部陽介、阿部久美子、森美和子、J.Florendo、J.Grodzins、P.Stoop、D.Ramiah、N.Schenkels◆合気道石芯塾＝須藤栄子◆湘南翡翠合気道クラブ＝小俣一夫、加藤仁◆祥平塾＝内村桂一郎、西村恵理子、井元啓、脇山義春、小尾卓也、八田美里◆合気道神戸＝阪下愼一、ブラッド・ジョーンズ◆西新宿合気会＝簗場正明◆大阪合気会＝高久保耕平、山口晴康◆辻堂道場＝石井善幸◆土井道場＝斉藤かおり◆武産合気龍山会＝奥脇州一◆苫小牧合気会天心塾＝宮内利範、畑島秀臣◆岩出道場＝野口保蔵◆宮北合気会＝吉田英男◆合気道平成会＝小柳圭史、坂本滉大◆兵庫合気会＝北嶋和哉、榛澤章三、生尾拓也、坪井史雄◆五十嵐道場＝吉沢照夫◆長谷川道場＝只石志保子、加藤共博◆合気道高城道場＝高城大、増田光月、岩﨑諒◆広瀬道場＝竹尻継◆浦上道場＝藤原隆二◆合気道大阪研究会＝山本英樹◆合気道興隆会＝須原千晴◆愛媛大学医学部＝高橋みき、杉谷薫乃、曽我部裕文、下山佳織◆香川大学＝安部展洋、村瀬伸孝◆松山大学＝宮部香里、橋上佳奈◆新潟大学＝茂木睦充◆早稲田大学＝山本卓、小山田祐基、服部真梨菜、田中奈菜香、織田剣太朗、知名定哉、早坂瑞貴◆大阪教育大学＝土肥岳生◆筑紫女学園大学＝湯浦凪沙◆島根大学＝野原立樹◆東京経済大学＝佐藤佑樹◆東京女子体育大学＝武末優◆福島大学＝石川竜也◆日本大学合気道部＝齋藤将貴、清宮健雅◆明治大学体育会合気道部＝行川彩香◆獨協大学＝山田拓◆富山大学＝北岡さゆり、中坪真志、西潟美緒、林大智◆CZECH＝Z.Lochmanova、J.Zacharias、L.Arlethova◆U.S.A.　＝M.Kotiranta、A.Stuhlmiller、B.Inderbitzin、D.Adamson、T.Berardini、K.Kramer、J.Lynn、D.Muller、E.Hughes、S.Mostafavipour、H.Greenwood、D.Stein、G.Barreda、C.Andre、M.Howard、K.Do、D.Sy、H.Le、Q.Pham、T.Miceli、M.Brauer、S.Brown◆FRANCE＝J.Messinger、L.Bonnotte、J.Fievet、J.Leclercq、I.Alshina、J.Kahl、J.Pesqueira、E.Raguet、C.Wacongne◆BRAZIL＝R.Tonani、M.Shinozaki◆RUSSIA＝V.Merzlikin、A.Gordopolov、M.Pokidaeva、N.Zhidkikh、M.Fokin、B.Bubeev、I.Evtuhovich、E.Metelyova、M.Bakalov、I.Vasilieva、O.Ushakova、K.Filimonenko、S.Kamentsev、V.Zhalnin、M.Mikhalkova、I.Zagaynov、U.Lazareva、Y.Slokhov、R.Romanov、I.Bakushin、D.Ivanova、A.Platov◆LITHUANIA＝A.Daugmaudis◆NORWAY＝S.Wikan、J.Spro◆POLAND＝J.Wasniewska、M.Seroczynski、W.Pietrzak、T.Mirosz、P.Markuszewski◆ARGENTINA＝R.Farina、J.Mrad、E.Hernandez、G.Lista、E.Burraco、M.Marquez、S.Grendas、E.Sosa、R.Contini◆HUNGARY＝D.Miscinai、E.Simon◆BELARUS＝A.Halavach、A.Sybin、V.Taranov、S.Yakovlev、A.Popov、S.Aliaksandrau、M.Aliaksandrava◆ITALY＝E.Andreini、A.Dall'Olio◆UKRAINE＝V.Zakharov、M.Martaljar、M.Popov◆VENEZUELA＝J.Nava、J.Mujica◆SLOVAK＝M.Hudak◆VIETNAM＝D.Pham、D.Pham、K.Vuong、L.Vo、P.Do、D.Vo、N.Phan、T.Tran、T.Ton、D.Phan、H.Le、C.Huynh、D.Le、C.Do、N.Cao、P.Ngo、C.Chu、T.Nguyen、T.Nguyen、K.Tran◆U.K.　＝C.Powell、E.Weir◆THAILAND＝J.Tilton◆SINGAPORE＝于子洋、H.Gunawan、C.Leong、H.Ang、Supartak、W.Seah、J.Kurniaditama、B.Quek、T.Aung

【初段】
◆合気道研心会＝冨谷勢一朗◆Ａ＆Ｐ合氣道田口道場＝上田秀明、長野彩乃◆合気道潜龍会＝清野宏子◆多摩川合気道会＝岡田裕介、松村道治◆自灯館＝菊池咲希◆人吉合気会＝上野帆多琉◆山口合気会山口道場＝大谷美子◆住吉塾＝藤田優江◆厚木合気道クラブ＝吉永純◆合気道凱風館＝中野泰宏、榊原春己、髙本裕子、根本雅美、古川昌代、安藤彰修、子安華子、池平紀子、松下直人、小池英、松田拓、内山究◆無為会＝马真、张志宏、孙天屹、李一萌、房胜、鄧宇、王鵬、陈琳◆合気道奥州道場＝岩渕育子◆パレストラ合気道クラブ＝斉藤智之、中野一也、髙橋佑太、今井クリストファー裕太◆愛結会＝新田和雄、中村大城、依田英雄◆綾瀬市合気会＝安富大祐◆盛岡道場＝小田芳照◆氣流会＝寺西史恵◆鍬守道場＝渡邊明香◆月窓寺道場＝山本祐輔、長澤成浩◆高松合気会＝杉本美智子◆髙伝館＝ランドリー廉苑◆合心館谷本会＝曽我部祐菜◆合気道四日市合気会＝二宮彩乃◆市原合気会＝山田弥生◆自在館＝横矢直之◆自由が丘道場＝細野健志、鳥飼昇一◆合気道鹿児島道場＝今村智美、鶴留さやか◆小田原合気会＝井田英寿◆小林道場＝齋藤嘉泰、中山文吾、土井隆二、脇田正美、手代木多恵子、目黒大輝、山脇紋、黒岩尚子、瀬野輝光、門脇啓二、佐良土誠郎、A.Almesri、A.Abuirmeileh、D.Shereyk、H.Awadhi、J.Nunez、M.Noyes、M.Stoica、N.Correa、P.Veridian、R.Haesaerts、T.Heaven、T.Stratos◆尚武館＝貝賀友伸◆倉敷天領塾＝小畑哲也◆合気道石芯塾＝星屋尊子、斧ゆう、内山良亮、F.Werner◆祥平塾＝筒井修、後藤拓実、栗原修、藤本典子、渡辺義幸、遠藤郁実、福光慶二、城野鈴旺◆加古川合気会＝西脇直大◆いわき合気会＝大原貴弘◆神気館＝髙谷文彰◆合気道神戸＝堀口康弘、井上雄太◆杉並合気会＝倉田文男◆正心会＝森峡介◆合氣道誠氣会＝渡邉辰也◆Ａ＆Ｐ石垣道場＝池田ゆき乃、土屋貴浩◆大宮合気道倶楽部＝井出昌之◆大阪合気会＝梶原香里◆大阪武育会＝長谷川奏海、神田海斗、髙須滉平、大西強◆調布合気道会＝末松太一◆津合気道会＝河野有貴、飯田晴花◆辻堂道場＝野村琢磨◆東大和円心会＝山﨑伸二◆京都近江合気会＝上田赳雄◆二宮合気会＝露木篤史◆武栄会＝徳永延子、西村悠、髙林巧聖◆武産合気龍山会＝清水健太、奥脇百花◆里見八顕会＝西村伸路◆合気道正武会＝池原永恵、塩尻瑞貴◆岩出道場＝奥田富男◆堀越道場＝張替健志◆合気道平成会＝古田智靖、斉内秀記◆光輝会＝景方雅博◆兵庫合気会＝山田裕美、横山淳哉◆長谷川道場＝瀬川大三◆合気道高城道場＝二俣健◆平井道場＝篠村陵賀◆花小金井合気道教室燦武館＝片岡未夏、池田浩之、服部真悠理◆浦上道場＝高濱猛、張健滔◆井蛙塾＝橋下恵美子、竹島啓太、田中姫都美、本田咲人、河野達生◆千住合気会＝杉本眞澄、嶋村佳土◆合氣道木下道場＝酒井康弘◆合気道興隆会＝松岡雄二◆啓翔会＝植松文洋◆駒場学園高等学校＝星野武茂、月崎花乃、土川景大、原彩合乃、中村光希、内田陽子◆高知工業高等専門学校＝山岡鵬也◆久留米工業高等専門学校＝岡優希、古澤聖太◆城西大学附属城西中高等学校＝猪口心◆愛媛大学医学部＝出雲悠介、川上萌◆愛媛大学＝江本剛史、新谷将晃、玉置雅倫、二宮夏希、福澤和姫、福馬莉穂、松木知世、村上萌江奈、森翔太◆一橋大学＝今井春奈、久保咲月、小林裕紀、福江皓一、安間海斗、山本貴子◆岡山大学＝仲間政樹、中村亮太、野村優、一宮輝実、森田友里亜◆岩手大学＝本間和樹、小野寺良紀、藤田竜輝、岩舘樹里◆九州大学＝川崎耕、小松優理子◆滋賀県立大学＝西山雅人◆滋賀大学＝三上和直、水野就斗、長尾直治、宮下真、市川里史、木村俊也◆日本社会事業大学＝佐々木朋子◆松山大学＝佐藤晴香、井村友梨江◆新潟大学＝古賀知佳、長岡恵理佳◆神戸大学体育会合気道部＝髙井千紘、市田知哉、川原大弥、前田嵐之介、山本園花、木野浩輝、永井秋昌、工藤聡一郎◆西南学院大学＝西島亮太◆早稲田大学＝髙塚賢多、菊地瑞波、小松真優◆大阪学院大学合気道部＝谷渕希、田部洸貴、松林航佑、川本圭一、藤崎幹太、藤原佑也◆大阪教育大学＝大坪哲輝、木原希、田中健太郎、田中佐宜子、中川善博、山本圭二◆大阪府立大学女子合気道部＝岩井萌、橋本悠希、駒井愛子◆津田塾大学＝小林紘子、斉藤華連◆島根大学＝山口佳彦、島田莉菜、和田聖貴◆東京女子体育大学＝渡邊恵◆桃山学院大学＝片山侑己、際谷明里、谷口涼夏、豊島琢夢、村松雛代、森川友揮、森本麻菜美、柳瀬竜生、山口絵里、山田慎一、山中佑馬、亘祥太◆日本体育大学＝本澤直季、山口若菜◆日本大学工学部体育会合気道部＝及川航、浅田真結子、伊藤抑、光井皓亮◆福岡工業大学＝守山拓◆福岡大学＝鈴木貴博、山藤勇輝◆福島大学＝西間木輝◆防衛大学校＝堀内友博、滝尻侑輝、尾崎晴哉、渡邊友仁、稲本陸人、伊藤涼太、木下準平、長谷川有、中山勇輝、中川裕太、野上直祥、沖惣一郎◆名古屋大学＝漆原麟太郎◆福井大学＝藤田良介、髙橋慶太◆和歌山大学＝石川琢磨、目﨑涼斗、端山浩輝、杉本亜季彦、下田隼、中尾太一、山路公美子、中川美樹、田中里奈、永井比奈乃◆電気通信大学＝清水康平、中川暁斗◆獨協大学＝稲野辺李菜、大橋栞、村山諒、霜越聡、提箸千笑、齋藤光希、飯島梓実、山﨑頌斗、長取亜夢奈、奥澤麗◆CZECH＝M.Matousek、M.Svoboda、C.Amthor、V.Vitous、J.Seidl◆DENMARK＝J.Hansen、J.Andersen◆U.S.A.　＝中村清カーティス、D.Choate、D.Childs、W.Gaza、M.Draghici、E.Lewis、T.Tsuhiji、F.Chavez、M.Macaya、H.Hedberg、Y.Waroux、L.Rayburn、A.Ueda、B.Owen、P.Reyes、M.Schwartz、M.Peters、C.Phillips、P.Martini、B.Johnson、J.Mallia、A.Wilson、O.Shilon、Q.Phan、J.Nguyen、C.Luong、A.Do、P.Nguyen、Y.Hakeem、J.Sison、B.Conley、C.Nakamura、T.Nakamura、D.Thompson、T.Spettel、N.Landes、G.Corbin◆FRANCE＝C.Aubert、F.Besse、C.Ritter、E.Raguet、C.Wacongne、H.Bouhennana、I.Wortelkamp、K.Brunemann◆SRILANKA＝A.Amarasinghe◆RUSSIA＝M.Kharitonenko、A.Cherepanov、R.Karapetian、P.Pimenova、A.Elohin、D.Karkarin、A.Rabinov、A.Shibaev、A.Zaitsev、G.Rogova、O.Lebedeva、A.Polyakov、N.Kirin、V.Aulov、A.Sizova、A.Buylin、D.Sizov、L.Chilikova、V.Borisov、D.Boldizhar、E.Boldizhar、V.Mazurenko、N.Zagumennova、I.Adeshkin、E.Novichkova、D.Frolov、Y.Korzinina、M.Chibrikov、V.Yartsev、I.Gavrilin、I.Tkach、M.Skoroumova、V.Sumbaev、S.Ustinov、M.Mikhaltsova、N.Lamin、O.Vnukova、S.Kazakov、V.Emtsov、O.Litvinova、M.Kostitsina、I.Semenova、O.Kovaleva、A.Petrov、A.Zakharova、D.Nichkov、P.Semak、Y.Prischepa、F.Hohoeva◆LITHUANIA＝G.Baliunas、G.Skinderis◆NORWAY＝I.Eskeland◆POLAND＝H.Wroblewski、I.Lagocka、M.Wawrzynczak、M.Weslawowicz、M.Bialasz、I.Sadlowska、D.Gulinski、A.Proscio、A.Lewicki、M.Jozwicki、P.Przywara、D.Szczesnowicz、L.Wrotny、S.Gredzinski◆BULGARIA＝P.Yancheva◆ARGENTINA＝H.Fejmi、J.Nunez、O.Naccarato、F.Ursino、P.Tombolan、A.Teper、M.Riarte、J.Iurissevich、P.Murphy、J.Oyarzo、A.Luayza、J.Ordinola、M.Ramseyer、A.Luna、J.Bahamonde、J.Vazquez、J.Moyano、M.Peres、E.Oca、L.Alturria◆LAO＝S.Roullier◆HUNGARY＝I.Jozsa、M.Molnar、M.Hermatos、T.Gulyas、D.Simon、G.Szikra、T.Lazar、G.Szilagyi、L.Kiss、R.Kuti、Z.Szabo◆BELARUS＝V.Ahradnicheuski、A.Zhyn、A.Evminov、V.Mazanik、N.Kobets、P.Horbik、V.Vakutsina◆ITALY＝L.Gallingani、V.Ratti、M.Muccini◆CANADA＝M.Langelaar、R.Tarrant、S.Blattner、C.Dumont、P.Kirwin、B.Dupont、W.Legault◆UKRAINE＝M.Dovgaliuk、A.Pecheneva、O.Shemetov◆VENEZUELA＝G.Gaschteff◆MEXICO＝C.Pedraza、R.Ayala、E.Ortiz、C.Pichardo、A.Munguia◆SLOVAK＝J.Soltes、A.Dudasko、P.Pindjak、P.Natafalusi、A.Janovcova、R.Britanak、J.Dudasko◆LATVIA＝S.Glushchenko、A.Logins◆VIETNAM＝C.Do、N.Cao、P.Ngo、C.Chu、T.Nguyen、T.Nguyen、K.Tran、C.Nguyen、T.Huynh、H.Nguyen、L.Dao、T.Dao、N.Phan、A.Ha、T.Nguyen、A.Nguyen、T.Nguyen、H.Ngo、H.Bui、S.Nguyen、T.Pham、K.Doan、Q.Tran、H.Dam、T.Do、T.Vo、H.Do、T.Nguyen、T.Tran、P.Khuu、T.Chau、D.Nguyen、T.Nguyen、H.Tran、D.Pham、M.Vu、D.Nguyen、H.To、T.Hong、N.Nguyen、C.Nguyen、C.Cao、T.Le、T.Tran、N.Tran、T.Ngo、N.Bui◆ESTONIA＝A.Tsaussov◆SPAIN＝N.Hernandez、O.Bernadez、O.Arredondo◆THAILAND＝斉藤悟◆ISRAEL＝E.Friedman、O.Avraham、J.Konya、B.Ritter◆SINGAPORE＝陈添顺、I.Kardita、C.Lee、Y.Ang、S.Lui